



夢チャレンジ

校訓

かしこく たくましく うつくしく

令和3年3月8日 第14号 文責 梶原 圭一



私たちから提案！「坂瀬川サミット」

前回の学校だよりもお知らせしましたが、子供たちがふるさと坂瀬川から学び、自分たちで考えたことを発信する「坂瀬川サミット」を行いました。本校の子供たちは、ふるさとの人・もの・出来事からたくさんのこと学んでいます。特に、地域の方々には、日頃から子供たちのことを温かく見守っていただき、本校の教育活動に対して多大な御協力をいただいております。多くの学びを確かな力とするためには、聞き手を意識して伝える力や、伝える側の立場に立って聞き取る力を培っていくことが必要だと考え、今回のサミットを計画しました。本校初めての取組であり、どのような形で子供たち同士が互いの発表を聞き合う場をつくるのか、またその様子を保護者の方々や地域に皆さまに発信することができるか、検討を重ねてきました。新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、それぞれの教室をオンラインでつなぎ、リモートで意見を交換し合うことができるよう準備しました。また、各学年の発表については、ビデオカメラで記録し、DVDにまとめて配付しました。

1,2年生は、生活科での学びを、3年生以上は、総合的な学習の時間でテーマに基づいた調べ学習を通して感じたふるさとへの思いや提案を表現しました。子供たちの発表や意見交換の様子については、学校運営協議会委員の皆さまをお招きし、視聴していただき、最後にご意見をいただきました。

全学年で動画を視聴するということもあり、学年の発表は、短い時間でまとめなければならなかったのですが、どの学年も大工夫されていました。また、一度撮影した発表を見直しながら、視聴してもらう相手に学習の内容や思いがより伝わるようにと、何度も撮り直しをした成果が表れていました。他学年の動画を視聴する子供たちも、感じたことや疑問に思ったことをメモしながら聞く力が大変向上したようです。

学校運営協議会委員の皆さまも、子供たちの発表や発表を受けての返し方などを、「これは、子供たちが自分たちで調べたのですか。坂瀬川のことをよく調べていて、すばらしい。」と褒めていただきました。子供たちの大きな自信へつながりましたし、このようにふるさとから学んだことを発信する取組は、今後も続けていきたいと思います。



| 年間の活動を振り返る「児童総会」

1年間の学年や児童会の取組を振り返る児童総会を行いました。この児童総会も、坂瀬川サミットで学んだスキルを使いながら、リモートで意見交換を行いました。各学年では、本校の学校教育目標に基づき、児童に身に付けたい資質・能力である「**学びに向かう力**」「**考動力**」「**認め合う力**」に沿って目標が設定されました。その目標の達成状況について、代表の子供たちが紹介しました。それぞれの学年のがんばりに対して、各教室から温かい拍手が送られていました。

また、委員会活動の反省では、本年度の活動報告と次年度に引き継ぎたいことが発表されました。委員会からの発表に対して、「みんなが楽しめるような取組を考えてくれて、ありがとうございました。」「みんなが過ごしやすいよう整理してくれてうれしかったです。」といった、それぞれの委員会の常時活動について感謝する意見がたくさん返ってきて、大変心温まる集会となりました。中には、来年度増やしてほしい活動を要望する子供たちもあり、さらに児童会活動が活性化していくのではないかと楽しみになりました。



危険から自分の身を守る力を!

本校では初めての試みとなります、危険予測訓練を2回実施しました。子供たちが事故や事件に巻き込まれず、安全に生活するために一番大切なことは、まず「自分の身は自分で守る」という自助の力を高めていくことだと考えます。危険に対する子供自身の意識や技能を高めること、つまり危険予知能力や危険回避能力を高めていくことが必要であることから、このような訓練を計画しました。子供たちの怪我の要因を調べていくと、周囲を確認していれば防げるものがたくさんあります。しかし、遊びについ夢中になり、周りが見えなくなり、痛い思いをしてしまったというケースも見られます。子供たちには、登下校中や自転車に乗る際にしっかりと安全確認をするよう指導していますが、形式化しているようにも感じます。「なぜ、左右を確認するのか。」や「周囲を確認せずに行動すると、その先にどんな危険があるのか。」といった行動の意味を問い合わせながら、自分の身は自分で守れる力を身に付けていってほしいと思います。



朝のボランティア活動 坂瀬川小のよき伝統に!

子供たちは、美しい学校づくりを目指し、朝からのボランティア活動をがんばっています。1年生から6年生まで、花の水やりや草取り、窓ふき、落ち葉掃きと、それぞれが目的をもって行動してくれている様子が見られます。このように全校児童がボランティア活動を行うようになったのも、6年生の姿に影響されたものだと感じています。6年生の子供たちは、年度当初から中庭や駐車場に落ちる大量の葉を、毎朝きれいに集めてくれていました。そのような6年生の学校のためにがんばる姿が5年生に伝わり、今では1年生も「ハッピースマイル会社」というボランティア活動に取り組んでいます。

これまででも6年生で取り組まではいましたが、このように全校的な取組へと発展させてくれたのは、今の6年生の大きな贈り物だと思います。この取組を坂瀬川小のよき伝統として、次年度以降も引き継ぎ、大切にしていきたいと考えています。

<今後の主な予定>

4月 8日（木）第1学期始業式

4月 16日（金）歓迎遠足

4月 9日（金）入学式

4月 25日（日）授業参観、学級懇談会

4月 13日（火）交通教室

4月 27日～ 家庭訪問

※新型コロナウイルスの感染状況により、予定を変更する場合があります。ご理解ください。